

## 海水分析結果〈宮城県沖合〉 (γ)

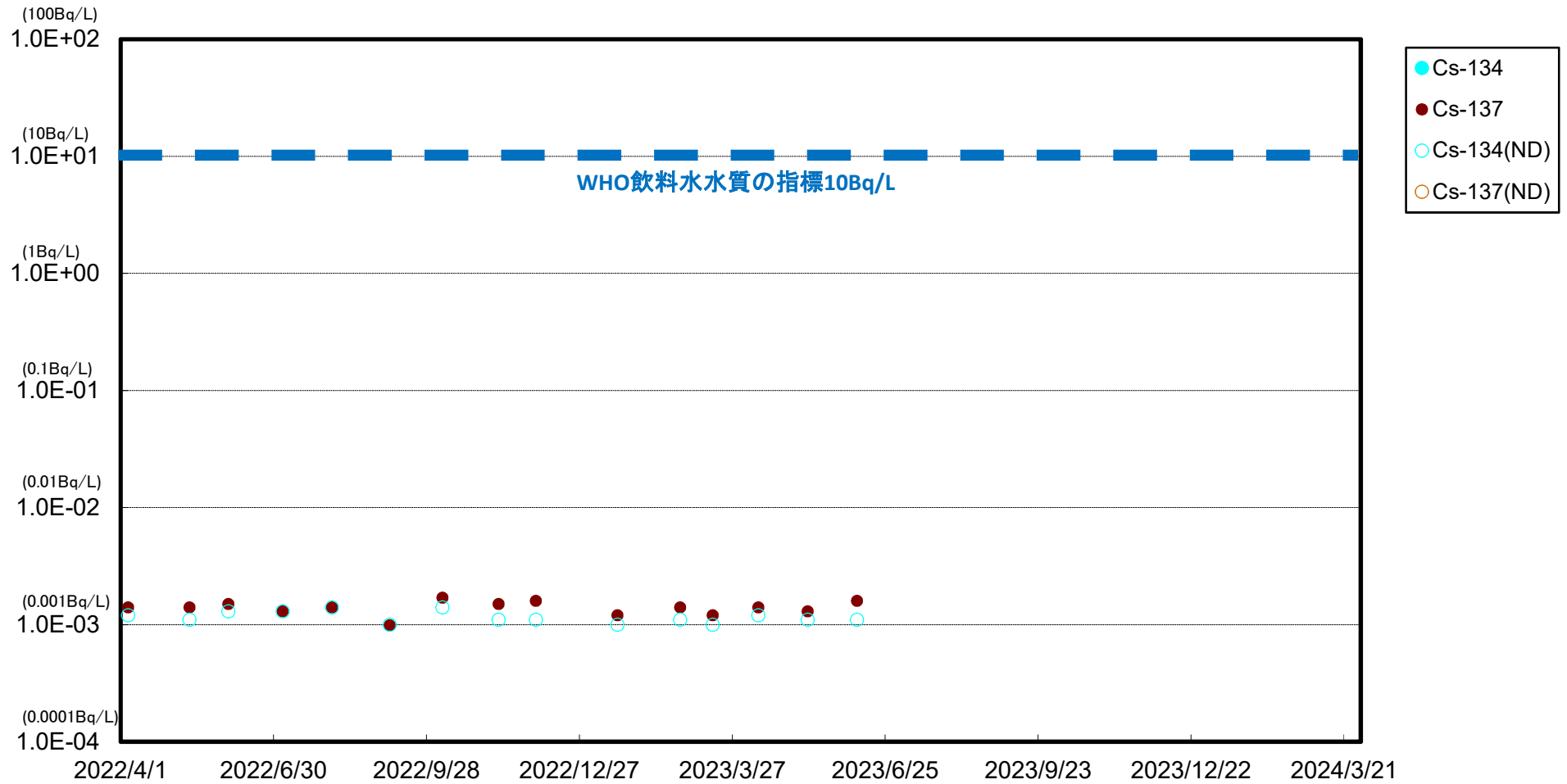
採取地点		採取日時	分析項目	
			Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
南三陸沖 (T-MG0)	表層	2023/06/08 11:10	< 1.1E-03	1.6E-03
	底層	2023/06/08 11:19	< 1.3E-03	1.4E-03
石巻湾 (T-MG1)	表層	2023/06/06 10:05	< 1.4E-03	2.7E-03
	底層	2023/06/06 10:06	< 1.1E-03	3.3E-03
金華山東沖 (T-MG2)	表層	2023/06/06 08:02	< 1.4E-03	2.8E-03
	底層	2023/06/06 08:16	< 1.1E-03	1.3E-03
金華山南沖 (T-MG3)	表層	2023/06/06 08:50	< 1.1E-03	2.3E-03
	底層	2023/06/06 09:00	< 1.0E-03	1.1E-03
七ヶ浜沖 (T-MG4)	表層	2023/06/26 09:10	< 1.1E-03	2.0E-03
	底層	2023/06/26 09:12	< 1.4E-03	2.5E-03
仙台湾中央 (T-MG5)	表層	2023/06/26 08:28	< 9.9E-04	1.4E-03
	底層	2023/06/26 08:30	< 1.3E-03	2.6E-03
阿武隈川沖 (T-MG6)	表層	2023/06/26 10:12	< 1.0E-03	2.4E-03
	底層	2023/06/26 10:14	< 1.3E-03	2.7E-03
WHOの飲料水水質ガイドライン <sup>※1</sup>			1.0E+01	1.0E+01

- ・核種毎の半減期：Cs-134(約2年), Cs-137(約30年)
- ・不等号 (< : 小なり) は、検出限界値未満 (ND)を表す。
- ・測定対象外および採取中止の項目は「-」と記す。
- ・ $0.0E\pm 0$ とは、 $0.0\times 10^{\pm 0}$ であることを意味する。
- (例)  $3.1E+01$ は $3.1\times 10^1$ で31,  $3.1E+00$ は $3.1\times 10^0$ で3.1,  $3.1E-01$ は $3.1\times 10^{-1}$ で0.31と読む。
- ・詳細分析 (リンモリブデン酸アンモニウム吸着捕集法) による分析結果を記載(2012年6月15日公表分より)
- ・分析機関：東北緑化環境保全 (株)

※1 WHOの飲料水水質ガイドラインにおける, Cs-134, Cs-137の指標

- ・分析結果の評価については「福島第一原子力発電所の状況について (日報)」を参照 <https://www.tepco.co.jp/press/report/>

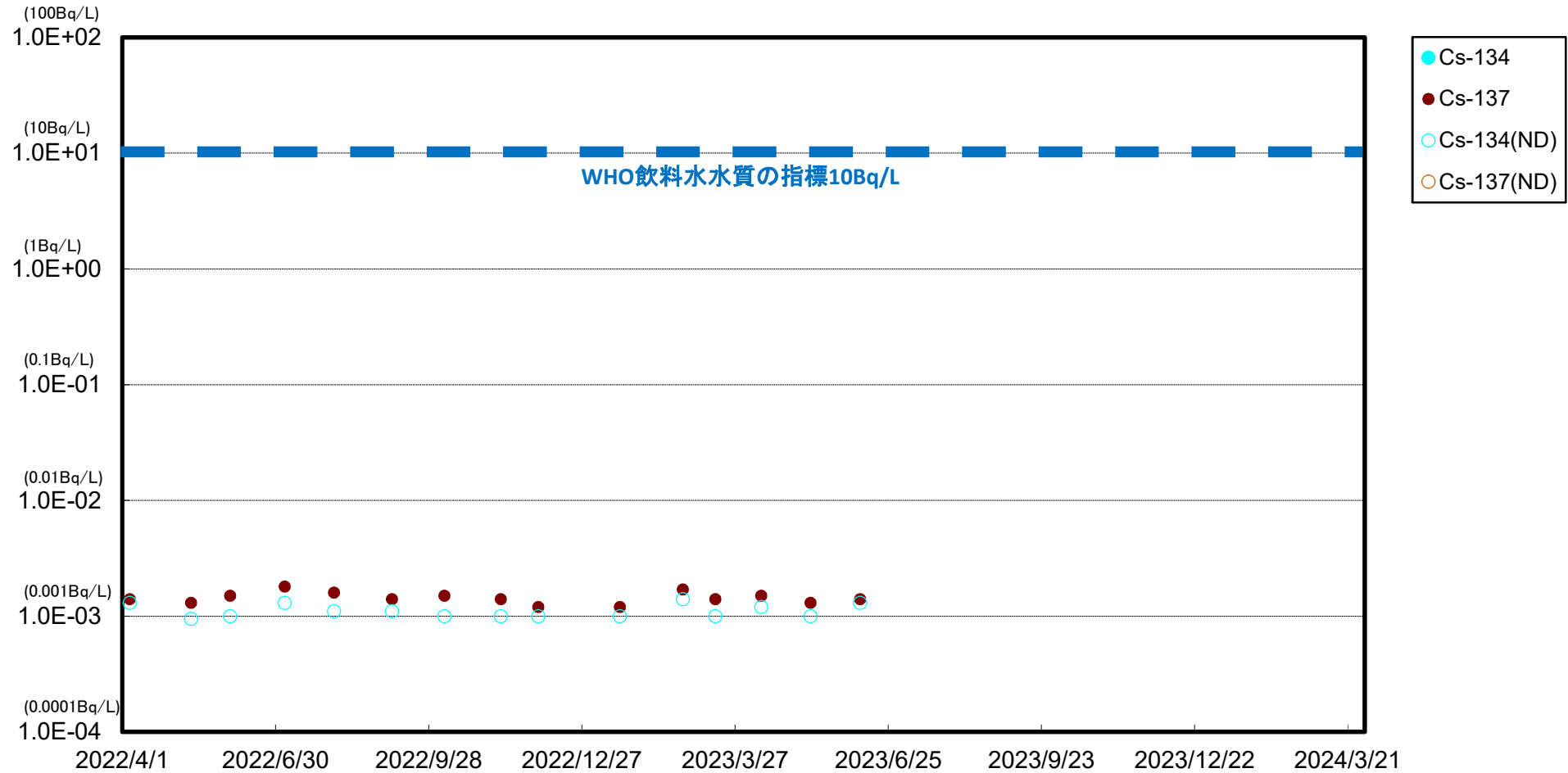
南三陸沖(T-MG0) 表層 海水放射能濃度(Bq/L)



※ 世界保健機関(WHO)の飲料水水質ガイドラインにおける、セシウム(Cs-134, Cs-137)の指標:1.0E+01Bq/L(10Bq/L)

※※ (ND)は測定値が検出限界値(検出下限値)未満であったことを示します。検出限界値は測定環境や測定器ごとの特性によって変動します。

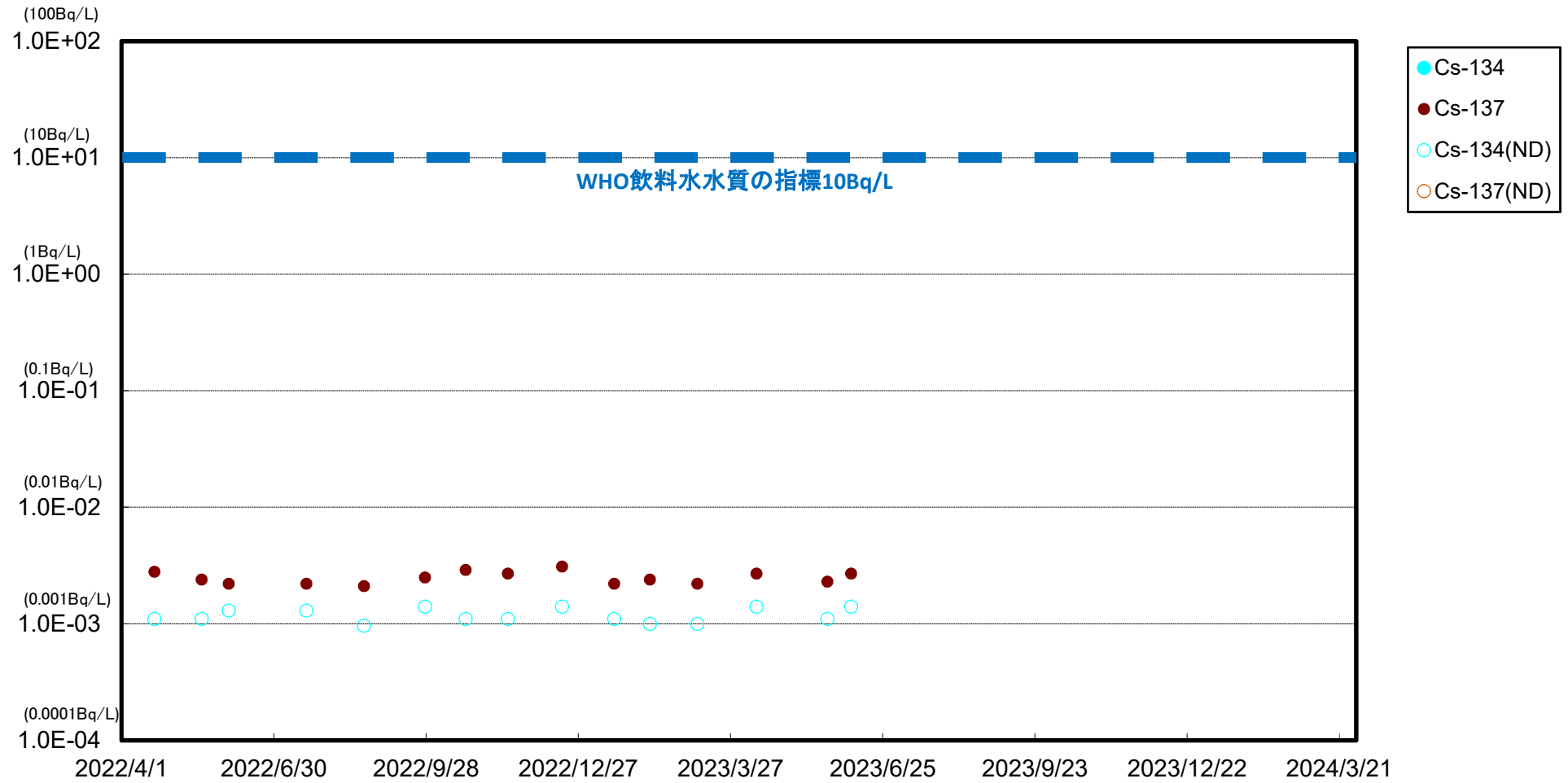
南三陸沖(T-MG0) 底層 海水放射能濃度(Bq/L)



※ 世界保健機関(WHO)の飲料水水質ガイドラインにおける、セシウム(Cs-134, Cs-137)の指標:1.0E+01Bq/L(10Bq/L)

※※ (ND)は測定値が検出限界値(検出下限値)未満であったことを示します。検出限界値は測定環境や測定器ごとの特性によって変動します。

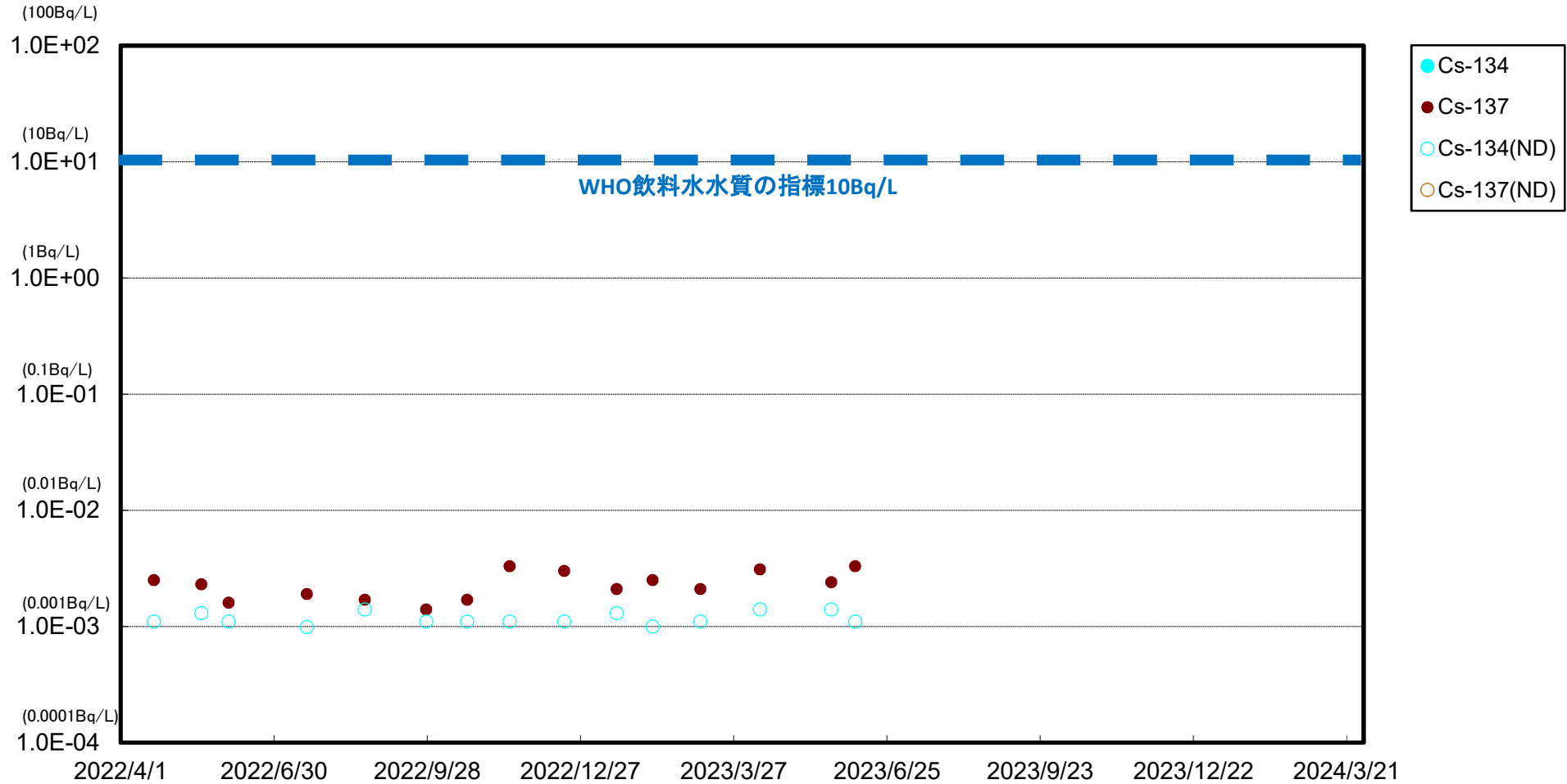
石巻湾 (T-MG1) 表層 海水放射能濃度 (Bq/L)



※ 世界保健機関(WHO)の飲料水水質ガイドラインにおける、セシウム(Cs-134, Cs-137)の指標:1.0E+01Bq/L(10Bq/L)

※※ (ND)は測定値が検出限界値(検出下限値)未満であったことを示します。検出限界値は測定環境や測定器ごとの特性によって変動します。

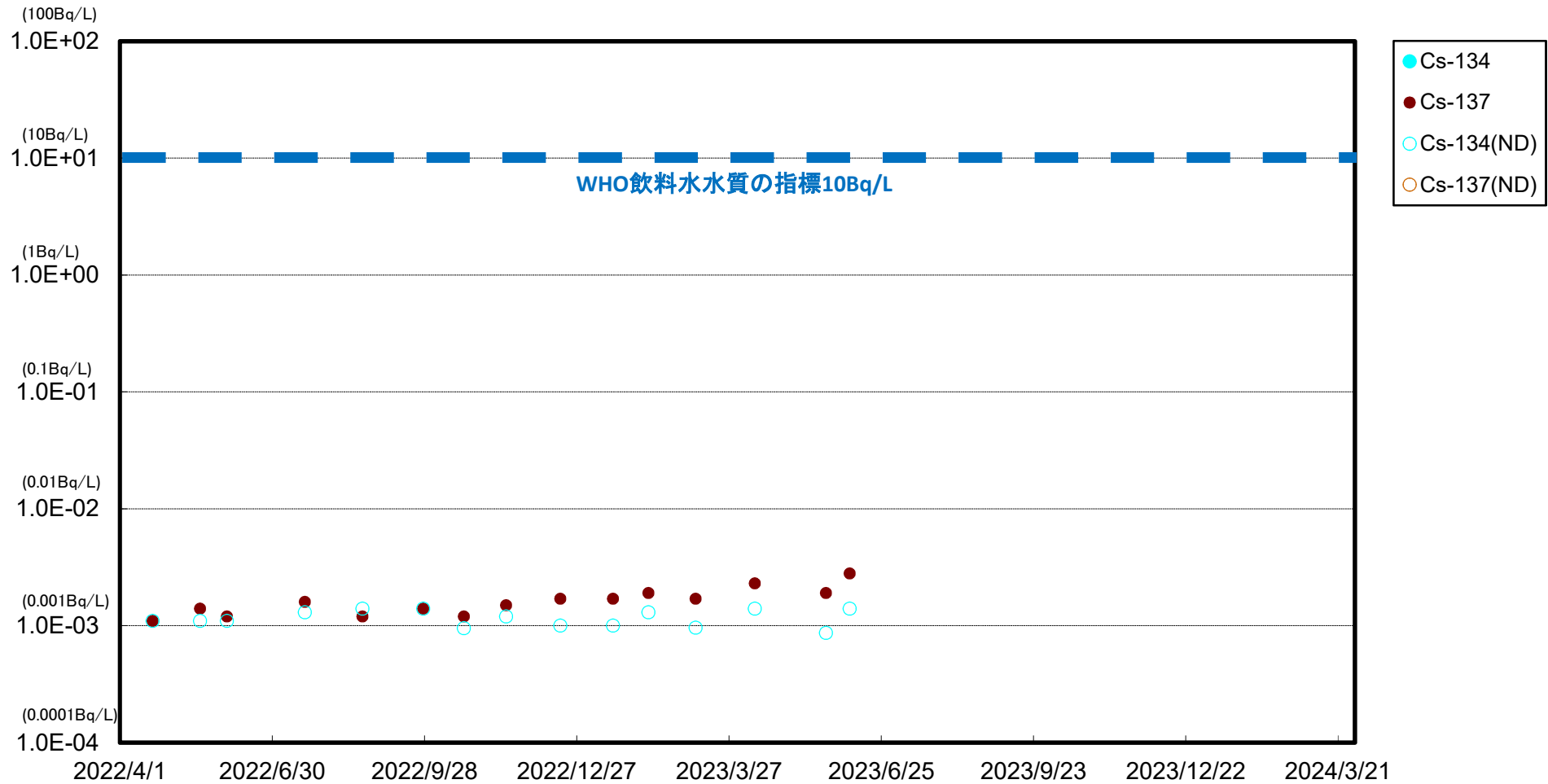
石巻湾 (T-MG1) 底層 海水放射能濃度 (Bq/L)



※ 世界保健機関(WHO)の飲料水水質ガイドラインにおける, セシウム(Cs-134, Cs-137)の指標:1.0E+01Bq/L(10Bq/L)

※※ (ND)は測定値が検出限界値(検出下限値)未満であったことを示します。検出限界値は測定環境や測定器ごとの特性によって変動します。

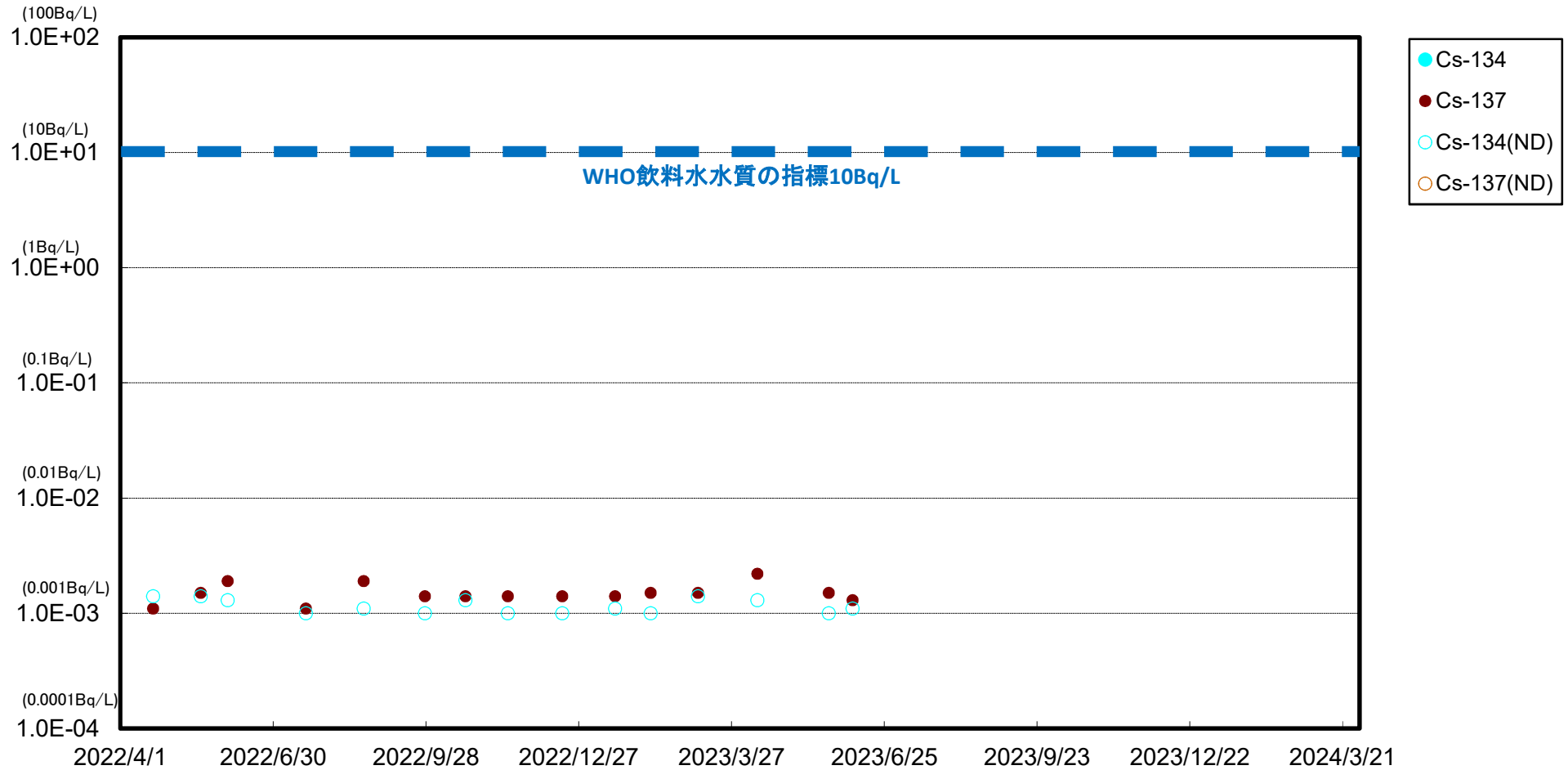
金華山東沖 (T-MG2) 表層 海水放射能濃度 (Bq/L)



※ 世界保健機関(WHO)の飲料水水質ガイドラインにおける、セシウム(Cs-134, Cs-137)の指標:1.0E+01Bq/L(10Bq/L)

※※ (ND)は測定値が検出限界値(検出下限値)未満であったことを示します。検出限界値は測定環境や測定器ごとの特性によって変動します。

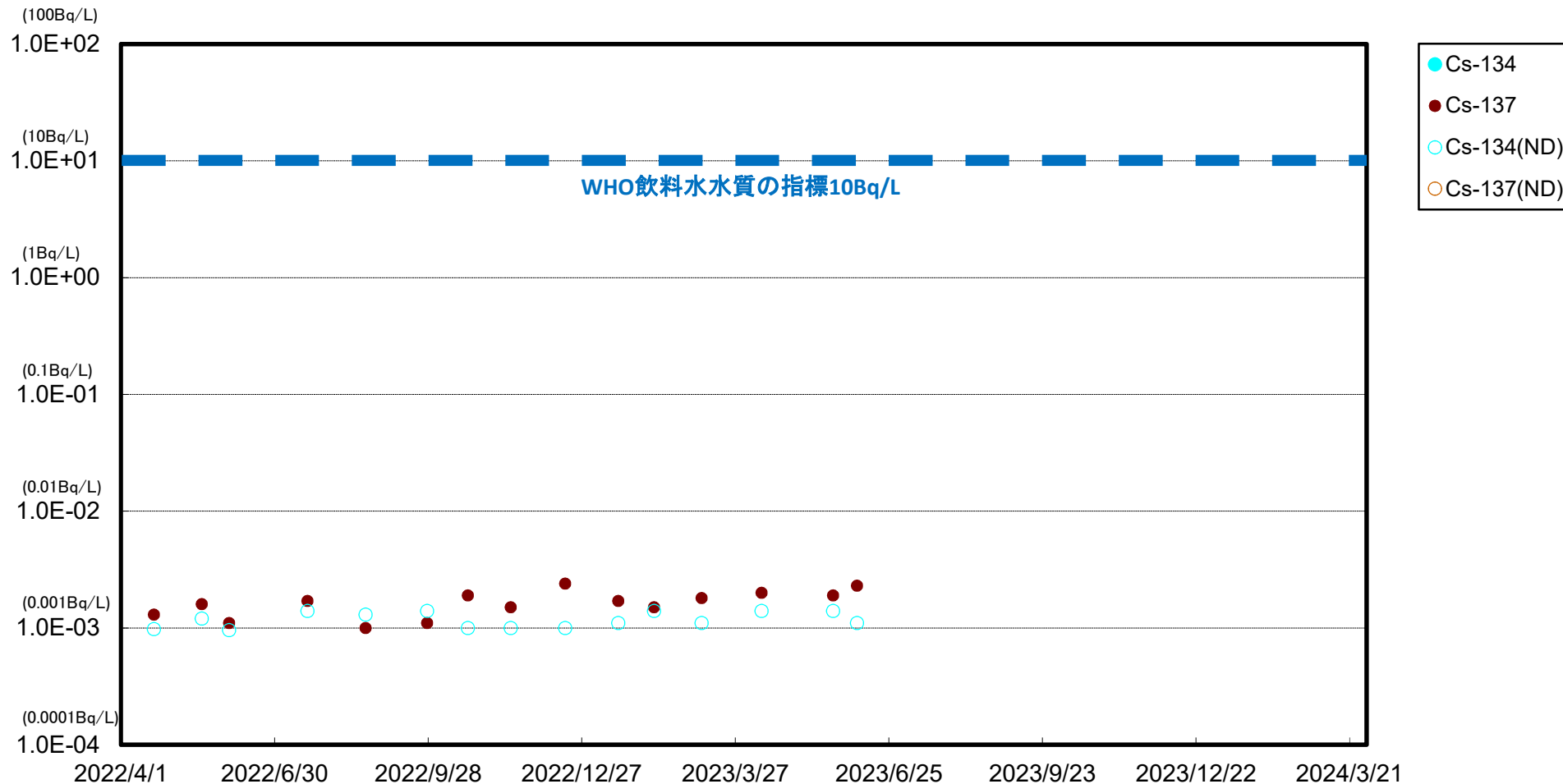
金華山東沖 (T-MG2) 底層 海水放射能濃度 (Bq/L)



※ 世界保健機関(WHO)の飲料水水質ガイドラインにおける, セシウム(Cs-134, Cs-137)の指標:1.0E+01Bq/L(10Bq/L)

※※ (ND)は測定値が検出限界値(検出下限値)未満であったことを示します。検出限界値は測定環境や測定器ごとの特性によって変動します。

金華山南沖 (T-MG3) 表層 海水放射能濃度 (Bq/L)

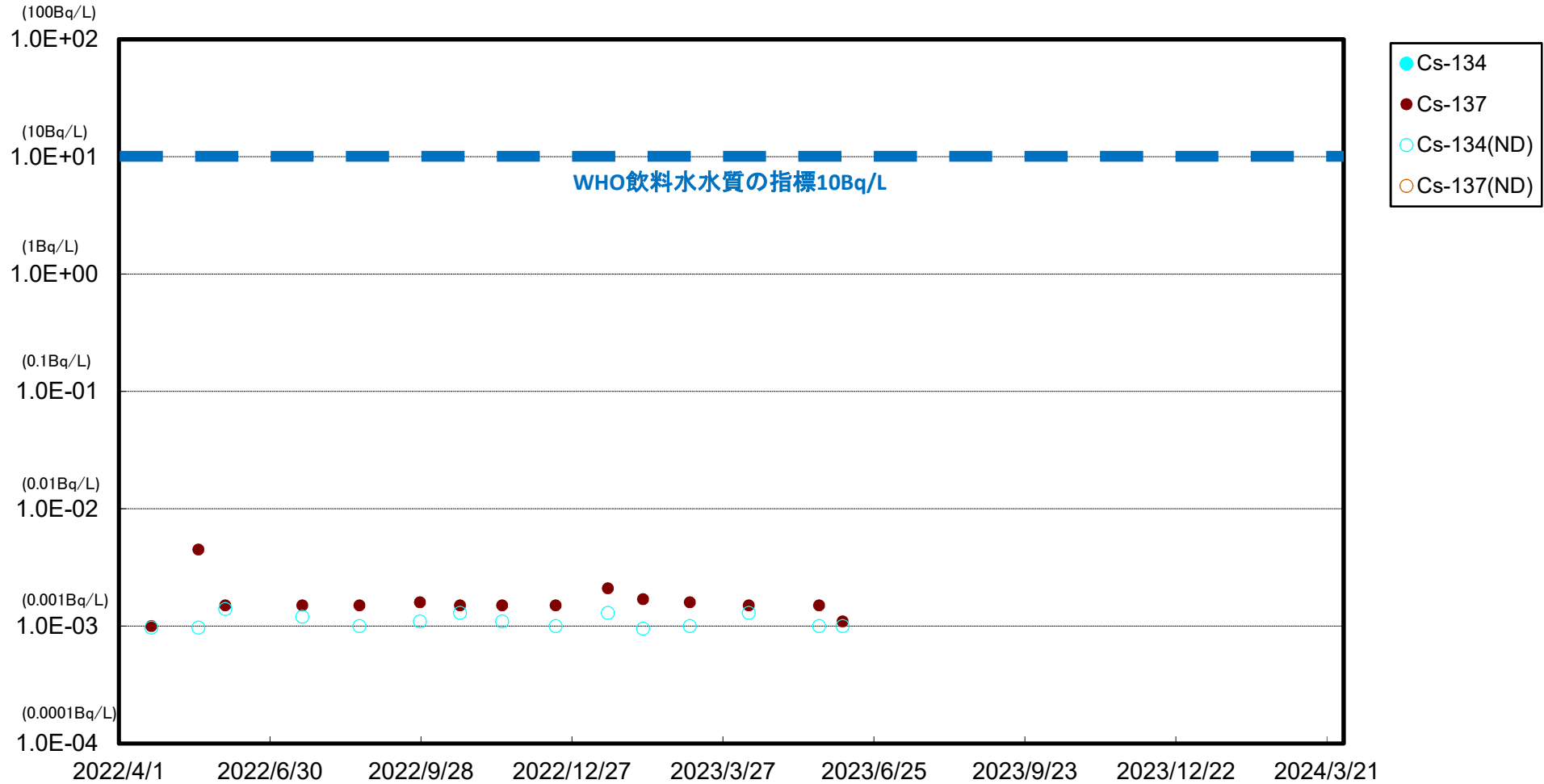


※ 世界保健機関(WHO)の飲料水水質ガイドラインにおける、セシウム(Cs-134, Cs-137)の指標:1.0E+01Bq/L(10Bq/L)

※※ (ND)は測定値が検出限界値(検出下限値)未満であったことを示します。検出限界値は測定環境や測定器ごとの特性によって変動します。



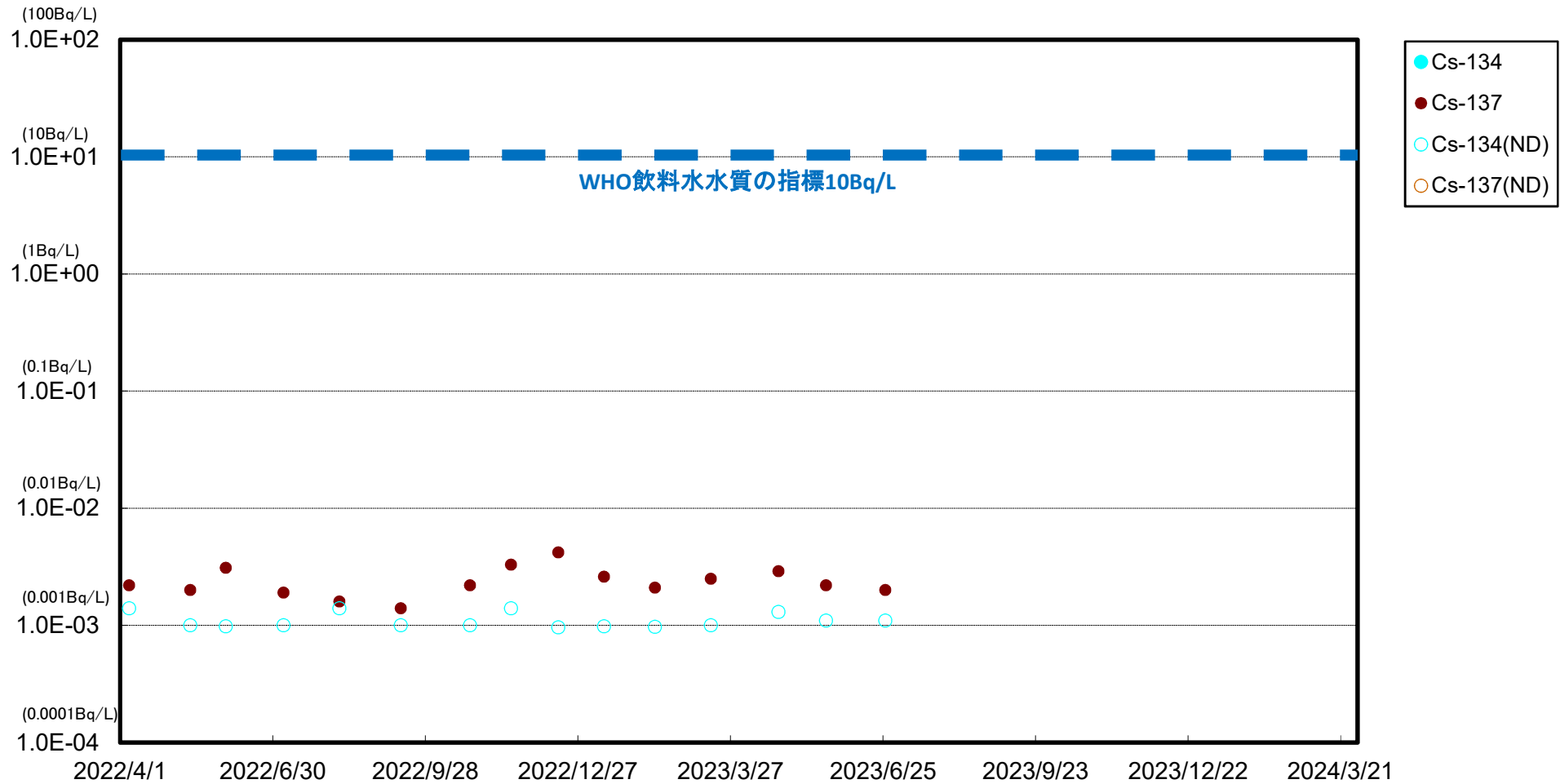
金華山南沖 (T-MG3) 底層 海水放射能濃度 (Bq/L)



※ 世界保健機関(WHO)の飲料水水質ガイドラインにおける、セシウム(Cs-134, Cs-137)の指標:1.0E+01Bq/L(10Bq/L)

※※ (ND)は測定値が検出限界値(検出下限値)未満であったことを示します。検出限界値は測定環境や測定器ごとの特性によって変動します。

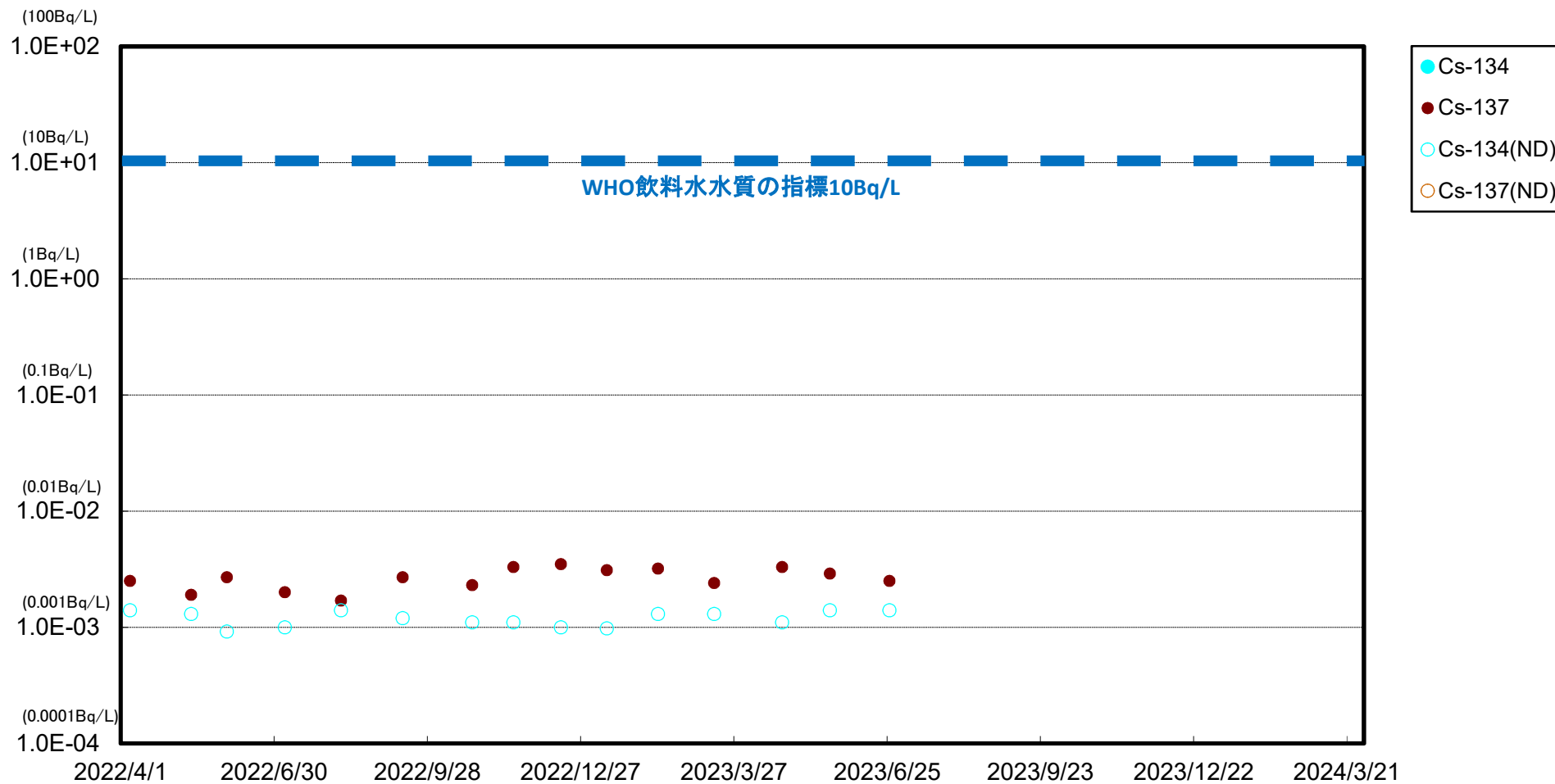
七ヶ浜沖 (T-MG4) 表層 海水放射能濃度 (Bq/L)



※ 世界保健機関(WHO)の飲料水水質ガイドラインにおける、セシウム(Cs-134, Cs-137)の指標:1.0E+01Bq/L(10Bq/L)

※※ (ND)は測定値が検出限界値(検出下限値)未満であったことを示します。検出限界値は測定環境や測定器ごとの特性によって変動します。

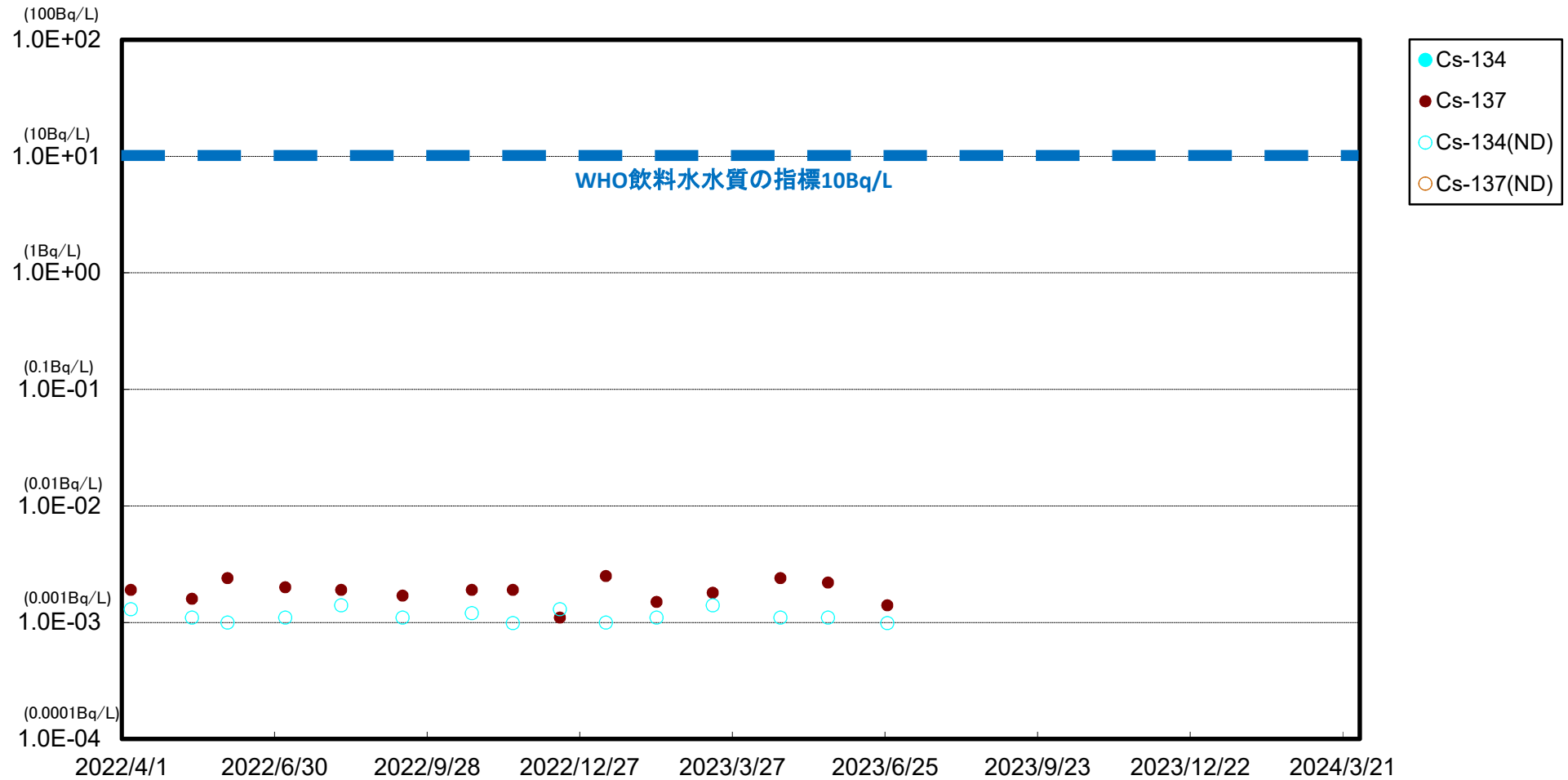
七ヶ浜沖 (T-MG4) 底層 海水放射能濃度 (Bq/L)



※ 世界保健機関(WHO)の飲料水水質ガイドラインにおける, セシウム(Cs-134, Cs-137)の指標:1.0E+01Bq/L(10Bq/L)

※※ (ND)は測定値が検出限界値(検出下限値)未満であったことを示します。検出限界値は測定環境や測定器ごとの特性によって変動します。

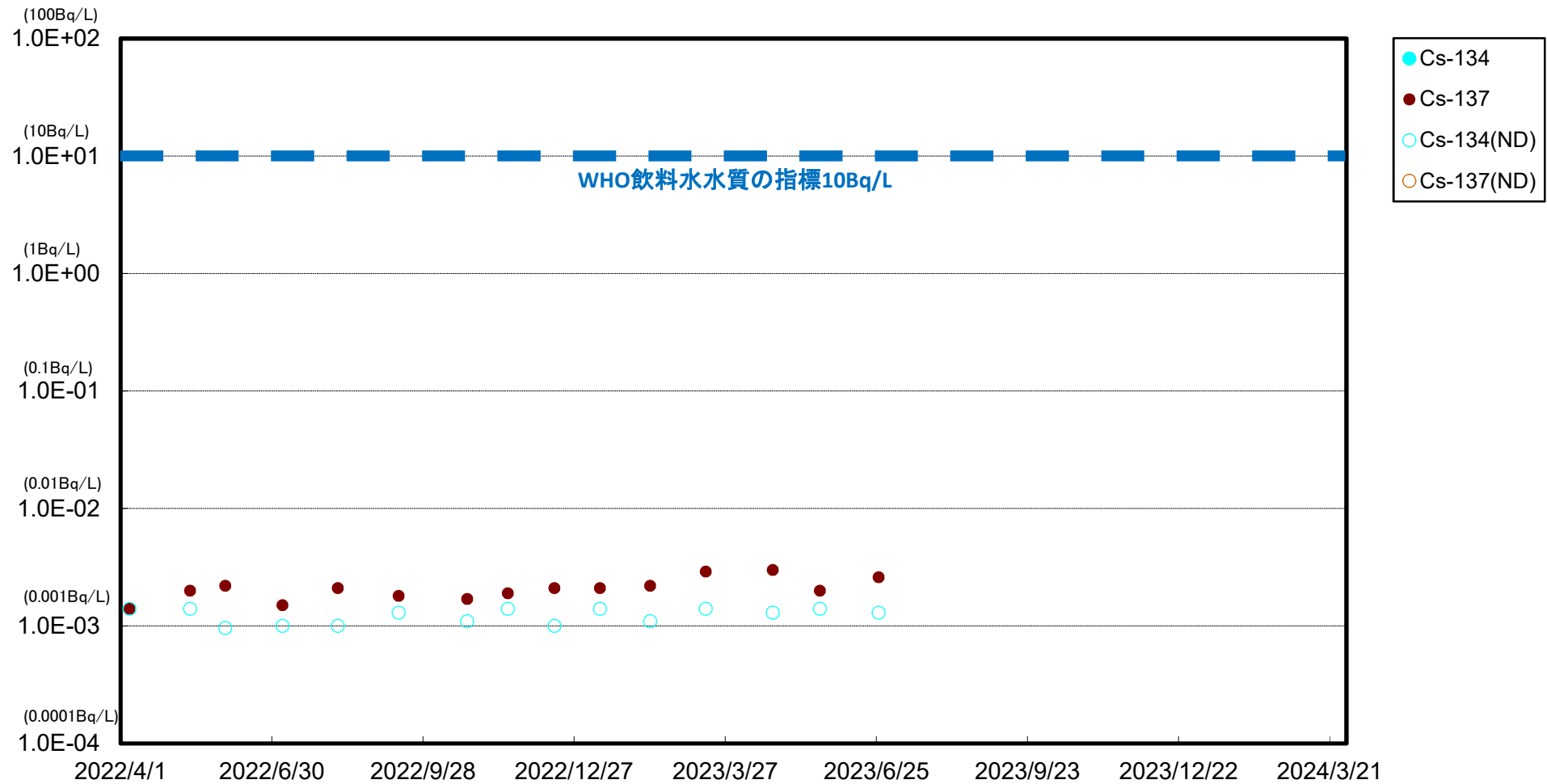
仙台湾中央 (T-MG5) 表層 海水放射能濃度 (Bq/L)



※ 世界保健機関(WHO)の飲料水水質ガイドラインにおける、セシウム(Cs-134, Cs-137)の指標:1.0E+01Bq/L(10Bq/L)

※※ (ND)は測定値が検出限界値(検出下限値)未満であったことを示します。検出限界値は測定環境や測定器ごとの特性によって変動します。

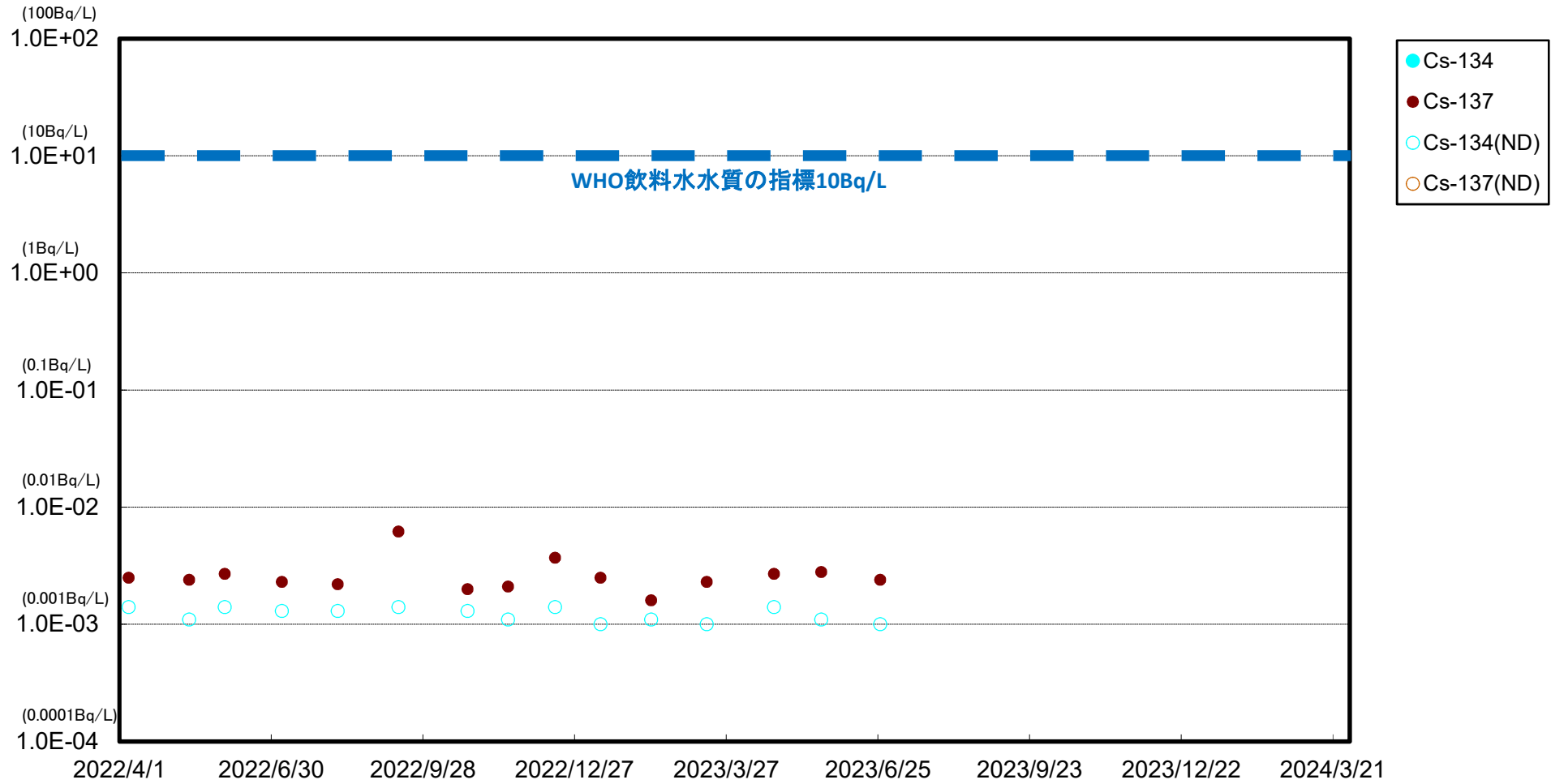
仙台湾中央 (T-MG5) 底層 海水放射能濃度 (Bq/L)



※ 世界保健機関(WHO)の飲料水水質ガイドラインにおける, セシウム(Cs-134, Cs-137)の指標:1.0E+01Bq/L(10Bq/L)

※※ (ND)は測定値が検出限界値(検出下限値)未満であったことを示します。検出限界値は測定環境や測定器ごとの特性によって変動します。

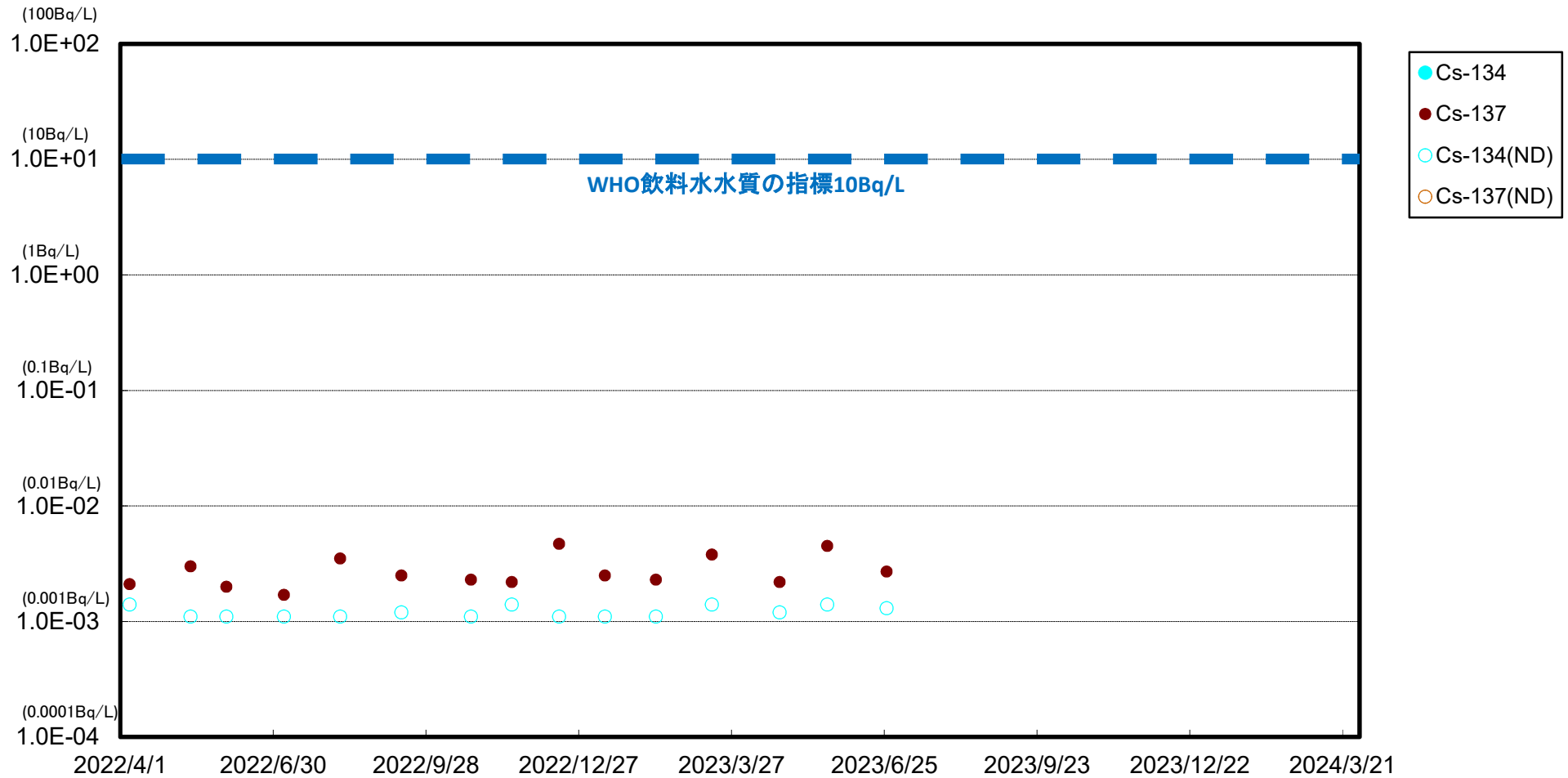
阿武隈川沖 (T-MG6) 表層 海水放射能濃度 (Bq/L)



※ 世界保健機関(WHO)の飲料水水質ガイドラインにおける、セシウム(Cs-134, Cs-137)の指標:1.0E+01Bq/L(10Bq/L)

※※ (ND)は測定値が検出限界値(検出下限値)未満であったことを示します。検出限界値は測定環境や測定器ごとの特性によって変動します。

阿武隈川沖 (T-MG6) 底層 海水放射能濃度 (Bq/L)



※ 世界保健機関(WHO)の飲料水水質ガイドラインにおける, セシウム(Cs-134, Cs-137)の指標:1.0E+01Bq/L(10Bq/L)

※※ (ND)は測定値が検出限界値(検出下限値)未満であったことを示します。検出限界値は測定環境や測定器ごとの特性によって変動します。